

2012 年度

2013 (平成25年) 年 2 月 9 日

学校だより 第37号

ヒューストン日本語補習校

学習参観 2/2, 9

先週 (2日) と今日 (9日)、対象学年を分けて保護者の皆様に学習参観をしていただきました。いつもとは正反対の様子だったクラスもあったようですが、どの学年も個人の様子を観ていただけるように工夫された授業でした。



< 小学部 1 年生の「おみせやさんごっこをしよう」 >
国語の単元ですが、算数の学習や合科もかねてカフェテリアで行なわれました。

幼稚部 まめまき 2/2

天気がよかった先週 6 校時に、園児の皆さんが中庭で「豆まき」をしました。紙袋を利用したお面をかぶった鬼が大勢登場し、集まった保護者の皆様も楽しいひとときをすごされたようです。



3 日は節分 4 日は立春、暦の上ではもう春です。

人間のねうち その2

「このために、子ども達を受験競争にかり立て、逆に、それだけ自己を見つめる力を弱めているのです」と話すすと、彼はにっこり笑ってうなづきながら、「私達と、生きがいのとらえ方がはっきり違っているのがよくわかります」とだけ答えた。が、彼の顔から、このばかげた競争に追い込んでいる日本の後進性に対する、ある種の同情のような表情がただよっているように思われて悲しかった。

このように、今や日本の教育は、学校も家庭も、子ども達に自らのねうちを発見させようとする視点を欠き、すっかり他律的で依頼心の強い子どもに仕立ててしまっているようだ。つまり、「自分のためにする勉強」という姿勢を築こうとしないのだ。その結果、学生時代も、また就職してからも、自己を見ようとせず、さらに晩年に至っても、自らの中に、ささやかな生きがいも見出し得ないまま、その人生をとじる人がなんと多いことか。

このままでは、「生きがい喪失民族」と呼ばれてもしかたがあるまい。

いつの時代も「自分のための勉強」というとらえ方が大事なことは変わらないようです。

それぞれの学部や学年に応じて自己実現目指して日々努力する補習校の皆さんと、それを支える保護者の皆様の姿には頭が下がります。

漢字検定

第2回 結果

昨年 1 1 月に行なった漢検、1 月 1 2 日に代表者表彰が行なわれました。結果をお知らせします。

- 満点合格 十級 松本 彩花
 準二級 丸山 莉佳
 四級 大原涼太郎 中村 優太 森岡秀平 渡部 雄飛
 五級 原 慶洋郎
 六級 奥原 咲月 轟木 玲伊 松本 慧 山田 萌美
 七級 原 海聖 森 陽和
 八級 田中 開陸 チャンドラー 鷹
 九級 安西 沢音 東條 凜恩 富岡 星来 長崎 杏香
 ヒツ 有伊弥 耕野 森 惟吹 米田 悠人
 十級 河村 めい 鶴田 賢祐 古谷 颯太
 真鍋 舞桜 山上 凱生

本日、第3回漢字検定を行いました。

児童作品

4年B組

ヒューストンマラソン 岡 奈津美

今日の朝、雨がふっていました。お父さんがマラソンに出る日です。わたしは父がずぶぬれのすがたを想像しました。

わたしたちが家を出るころには、もう晴れていました。もうお父さんは半分の地点をこえていました。わたしたちは、おうえんする所に行き、そこでお父さんをおうえんするために待ちました。わたしたち以外、日本人でおうえんしている人達はとっくに行ってしまう、わたしは心配になってきました。するとお母さんが、「あっ、お父さんが来るよ」と言ったのでほっとしました。わたしは大きな声で、「がんばってね」とさげびました。

かぜ 水野 妃織

私は月曜日から熱を出しました。体温は、三十八・二度位ありました。熱が出た理由には、心当たりがあります。二日前からのどがいたかったことが一つ。二日続けて夜おそくまで遊んでいたことがもう一つの理由です。

火曜日から学校がはじまったのに、休んでしまいました。でもねるほど具合が悪いわけではなかったの、映画を二本観ました。「メン・イン・ブラック」と「ハンコック」でした。その後、ねようとしたけれどねむれなかったので、本を一さつ読みました。

今、ノロウィルスがはやってきていると聞きました。毎日かかさず、うがい・手洗いをして予防したいです。



◆パトロール当番予定表 2月16日◆

これは2・3月当番一覧表に記載された予定です。変更の場合はこの表とは異なりますのでご注意ください。

	学年	順位	児童生徒氏名
★AM1	リーダー	小2	17 プライス 敦子
			2 18 大迫 侑生
			3 19 岡本 大洋
			4 20 シュナージェイク
			5 21 チャンドラー 虎
			6 22 野田 優綺
			7 23 浅川 侑士
★PM1	リーダー	小2	24 ミラ 海
			2 25 大瀧 梨々花
			3 27 原田 あゆみ
			4 28 古舘 咲季
			5 29 メイバリー 愛彩
			6 30 ミス 愛美
			7 31 戸田 康太

学級紹介

No 18

小学部4年B組



4年B組 4年B組は、ときに山にかくれた太陽みたいに静かで、日の出の太陽みたいに明るいクラスです。

クラス紹介を書くに当たって、全員に「4Bの子ども達について」の作文を書いて考えてもらいました。一番多かった意見は、4Bは「優しい子ども達の集まりだ」ということでした。例えば教室でのお弁当の時間、一人で食べている人がいたら、「いっしょに食べよう」と声をかけています。次に多かったのは、「笑顔のたえない子どもの集団だ」ということです。休み時間には、漢字カルタをしたり、ケン玉をしたりして、だれかれの区別なく一緒に遊んでいます。

男子7名、女子13名の中には、運動の上手な子、静かな子、ユーモアのある子、明るい子、思いやりのある子、まじめな子、温かい子など、いろいろな個性を持つ子ども達があります。共通点は、どの子どもががんばり屋さんで、お互いに助け合って協力することです。テストの時は、しんけんな顔で集中しています。

そんな「4Bズ」(4Bのニックネーム)は今、5年生というもう一つの山に向かって、助け合いながら、今週も歩き続けています。(4Bズ 一同)

<担任：縄手千栄>

在籍数 (2月9日現在) 378名

(幼37名 小239名 中68名 高34名)

Japanese Language Supplementary School of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077

Tel.281-531-6743 / Fax.281-531-6795 (事務局 火~金曜日)

Tel.Fax 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org

Home Page: www.jeihouston.org

H.P.に於て学校便りをカラーでご覧になれます。

(文責 : 校長 山岡 清孝)